

## 第16回 鋼構造シンポジウム2008

### アカデミーセッション優秀発表賞

(主催：社団法人 日本鋼構造協会)

#### 受賞者

山本 貴之

#### 受賞日

平成20年11月20日

#### 研究題目

せん断パネル型制震ストッパーによる上路トラス橋への制震効果の検討

(概要)

上路トラス橋は、上部構造の重心が高い位置にあるため、橋軸直角方向地震力による慣性力によって支承部に大きな負反力が発生する。そのため、免震ゴム支承を用いた免震設計を行い上部構造の慣性力を低減することができない。したがって、負反力に耐えられる鋼製支承を用いたり、鋼製ブラケットで変位拘束をして負反力対策を行ってきた。そこで、新たな方法として、制震ストッパーを橋軸直角方向に作用させることで耐震性能を向上させる方法を検討した。

#### 受賞理由

鋼構造シンポジウムアカデミーセッションでは、35歳以下の若手研究者を対象として優秀発表表彰が行われている。論文発表に対して、発表内容の整理・工夫・質疑応答に対する評価から、第16回鋼構造シンポジウム2008アカデミーセッション優秀発表賞(主催：社団法人 日本鋼構造協会)を頂いた。

## 表彰状

高田機工株式会社  
山本 貴之 殿

貴殿は社団法人 日本鋼構造協会  
鋼構造シンポジウム2008  
アカデミーセッションにおいて、  
優秀な論文発表を行いました  
よってこれを表彰するとともに、  
研究の益々の研鑽を祈念致します

平成20年11月20日  
社団法人日本鋼構造協会  
学術委員会  
年次研究発表会小委員会  
委員長 坂野 昌彦

